

3月19日 第25回「地域医療構想ワーキンググループ」 で今後の地域医療構想活性化に向けた実態分析を議論！

地域医療構想は、2025年に向けた構想であるにもかかわらず、新たな分析—「構想区域の入院患者ピーク年次と、2040年の人口推計による<人口減少により医療需要が減少する地域、人口増加により医療需要が増加する地域の医療提供体制の在り方>を考え、地域の実情を踏まえた分析を検討」へ、論点を誘導！

＊20年も先の人口推計を見通せば、都市部の人口増加地域以外は、医療提供体制の縮小が前提の議論しかできない！ **新型コロナ対策が最重要課題の「地域医療」の「今」を議論せずして、何で20年先を議論するのか！？**

厚生労働省の「地域医療構想ワーキンググループ」第25回会合が3月19日に開催されました。議事録は未だ公開されていないので、詳細な提案と議論は明確ではありませんが、公開されている「資料」と、医療情報報道では、①「高度急性期・急性期」は地域医療の全体像を分析するために、将来の医療需要（ピーク時、2040年に向けて人口の増減推計）と、公立・公的と民間の診療実績比較を追加情報として提供、②「回復期」は回復期リハビリテーション病棟とそれ以外の機能に分けて分析、③「慢性期」は、介護医療院等の介護保険施設への転換計画を把握し、推進するための方策を検討する。と報道されています。公開された資料には、3月

人口推計 (2040年)	区域数
増加	17
0%～▲10%	44
▲10～▲20%	70
▲20～▲30%	90
▲30～▲40%	76
▲40～▲50%	32
▲50～▲60%	4
	333

* 福島県の6構想区域は含まず

4日「具体的対応方針の再検証等の期限について」(医政局長名通知) — (3月中の再検証計画の提出を延期する)の資料は何もありません。ましてや、今まさに「新型コロナウイルス対策」で公立・公的病院の対応方針が重要課題であるにもかかわらず、議題の一つにもなっていません！それどころか、これまでに寄せられた様々な意見を踏まえて、上記①～③の対応方針を考えるとしています。また、病床機能報告における「急性期」と「回復期」について、「奈良方式」—「重症急性期と軽症急性期に分け、軽症急性期は「回復期」に組み入れる」を資料提供し、「回復期」病床の必要量の算定に組み入れることを強調しました。(ウラ面資料参照)

地域全体の医療を考えて地域医療を検討することは重要ですが、その指標に2040年までの人口の増減等、そもそもの「地域医療構想」策定時には盛り込んでいない指標を追加して地域医療の提供体制を検討すると

提案しました。2040年に向けて将来人口が増加する試算は、東京圏を中心とする大都市圏だけです。333の「地域医療構想区域」(福島県内6区域は含まず)の中で、人口増加はわずか17区域のみです。そして「人口の少ない区域をはじめ、全国的に医療需要は2040年に向けて減少が見込まれる」として、「地域の実情を踏まえた分析」が必要と「地域医療提供体制は縮小が原則」を誘導する提案となっています。また、「病床機能報告」における「稼働病床数」を、今後は一般的な「病床利用率」に変更し、より空床状況が明らかになるよう変更する。という対応です！

現在の病床機能報告における「稼働病床数」の定義

稼働病床数
= 最も多く入院患者を収容した時点で使用した病床数
= 55床

左のケースで「稼働病床数」が「許可病床数」に占める割合を計算すると

$$\text{稼働病床数比率} = \frac{55\text{床}}{60\text{床}} = 92\%$$

一般的な病床利用率の計算式

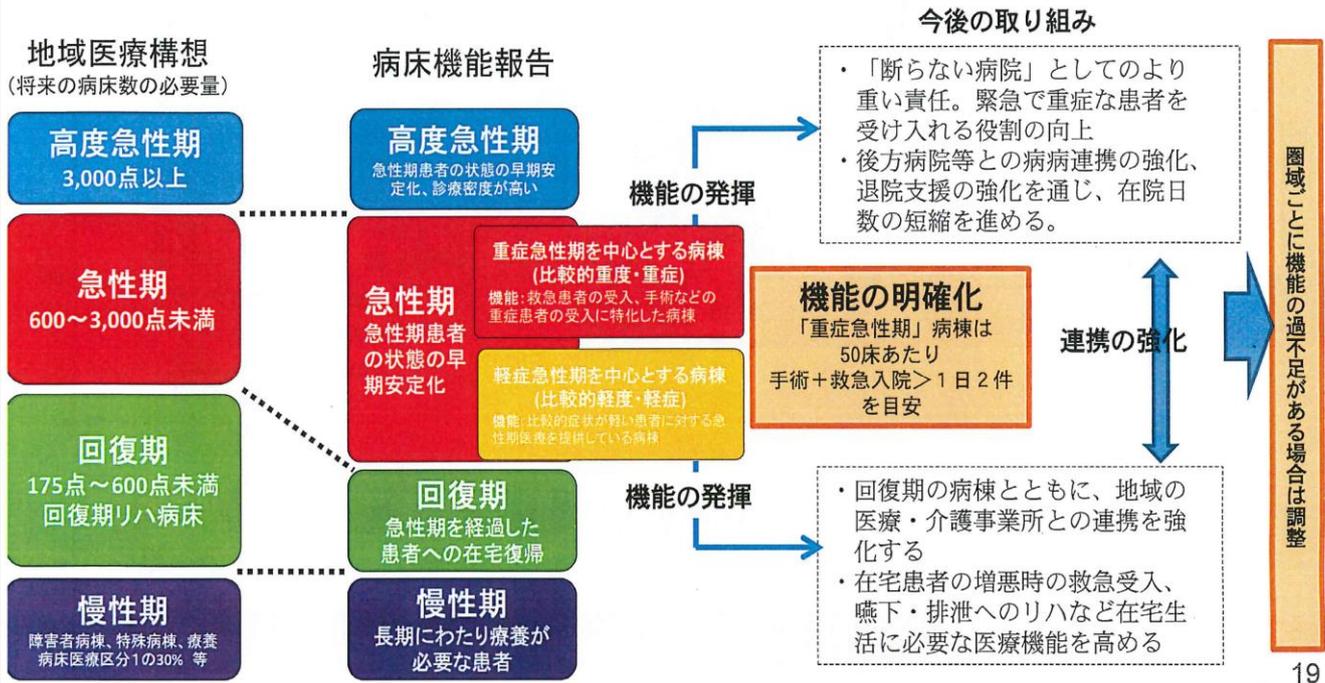
$$\text{病床利用率} = \frac{\text{患者延べ数}}{\text{許可病床数} \times \text{診療日数}}$$

左のケースで計算すると

$$\text{病床稼働率} = \frac{1,300\text{人}}{60\text{床} \times 30\text{日}} = 72\%$$

急性期の報告の「奈良方式」

- 平成29年の病床機能報告に加え、奈良県の独自の取り組みとして、急性期を重症と軽症に区分する目安を示したうえで報告を求め、施策の対象となる医療機能を明確化し、より効果的な施策の展開を図る。(第7次保健医療計画にも反映させる予定。)



重症急性期と軽症急性期の報告結果

- 平成28(2016)年の病床機能報告で急性期と報告された病棟について、奈良県の取り組みとして、更に「重症」「軽症」いずれを中心とするか、県内医療機関から報告いただき、集計したもの。
- 「軽症急性期」「回復期」の報告を併せると、「回復期」の2025年の病床数の必要量とほぼ一致する結果となった。

